



木材干割れ防止剤

ウッドディフェンス

干し割れ防止・日焼け変色防止

浸透型・低臭・最高級品

濡れたまま積み重ねOK、浸漬処理もOK

フジモト化成 奈良県桜井市外山420-1

TEL 0744-43-1234

URL <http://www.fujimoto.gr.jp>

ウッドディフェンス

浸透型・木材干割れ・日焼け防止剤 18Kg

特長

- * 樹種を問わず塗布された場所は、干し割れ防止、日焼け変色防止、反り、狂い防止に大きな効果を発揮致します。
- * 浸透型故、一度に大量の材を浸漬処理する事が出来ます。又処理直後の濡れた状態でも積み重ねる事が出来、場所をとりません。
- * 被膜を作らないので、刃物、機械加工に影響が無い。又積み上げても滑って荷崩れを起こす事は有りません。他の木材にこぼれた個所が、白くなりますのでご注意ください。
- * 無色透明の液ですので、木目の美しさを失うことが有りません。
- * 水溶性で毒性物質を含まず、安全で非常に扱いやすいです。
- * 塗料の塗装は、2液型ウレタン塗料をお奨めいたします。他の塗料をご使用される場合は必ずためし塗りをしてから、充分確認の上、塗装されます様お願い致します。

使用方法

- * 刷毛、ローラー、スプレー、浸漬処理、等で出来るだけ均一に塗布して下さい。
- * 含水率25%以上(生材)の木材処理には、原液 2回塗布、含水率25%以下の乾燥材については30~50%の水でうすめて1回塗布して下さい。
- * 処理後は屋内保管、又はシートをかぶせて養生して下さい。
- * 塗布量は、表面プレーナー削り面は 70g/m²、鋸引き面は 150g/m²、浸漬処理(ディッピング)では 200g/m²が標準塗布量です。
- * 木口面は最低2回以上、塗布して下さい。
- * 外部で雨の降っている最中、又は雨降り直後の濡れた状態での塗布は避けて下さい。

取扱上の注意

- * 塗装用具、容器等はステンレス、又はプラスチック製を使用して下さい。刷毛、ローラー等も鉄の使用していない物をお使いください。保管も同様です。
- * 鉄、アルカリ、強酸、に触れると薬剤が固まる事が有ります。
- * 塗装される時は、一応サラット乾いた程度、又は1~2日間放置後であれば可能です。
- * 他の薬剤との混合使用は避けてください。購入後冬 3ヶ月、夏2ヶ月以内にお使いください。
- * 小分けして使用した残液は、元の入れ物に戻さないようにして下さい。変質の原因に成ります。
- * 本薬剤は安全ですが、万一目に入った時には、直ちに水で洗って下さい。
- * 残液及び洗浄液は絶対に河川等に流さないで下さい。
- * 廃液は、おが屑等に吸着させて焼却して下さい。冬は凍結厳禁です。
- * 保管は容器を完全密閉し、直射日光を避け室内の8℃~20℃の場所に置いて下さい。
- ★ 化学物質の有害性については、予見出来ない事が有り、取り扱いには細心の注意を払って下さい。
- ★ 本品の適正な使用に就いては、使用者の責任において行って下さい。

取扱い又は使用に際し、安全データシート【SDS】を必ずお読みください。